

# 平成30年度 学校経営計画書

石川県立門前高等学校

校長 大窪 直二

## 1 教育目標

- ① ふるさとに誇りを持ち、広い視野にたって社会に貢献する人間
- ② 生涯学び続ける意欲に満ち、確かな学力を身に付け、個性や創造性に富む人間
- ③ 責任とモラルを重んじ、人を思いやる心豊かな人間
- ④ 健康や体力の増進に努める、活力ある人間

## 2 中・長期的目標

### (1) 学校の現状

- ① 基礎学力及び家庭学習の定着により学力の向上を図る必要がある。
- ② 国公立大学合格者の増加を含めた希望進路実現への取り組みを行う必要がある。
- ③ ボランティア活動、部活動等とおして、公共心と規範意識を啓発する取り組みを行う必要がある。
- ④ 部活動の更なる活性化と成績向上への取り組みを行う必要がある。
- ⑤ コミュニケーション能力を育成する取り組みを行う必要がある。
- ⑥ インクルーシブ教育の取り組みを推進する必要がある。

### (2) 生徒に関する中・長期的目標

- ① 勉強の大切さを自覚させ、家庭学習の定着と学力の向上を図り、希望進路の実現に資する。
- ② 部活動の全員加入と実活動率及び成績の向上を目指し、強い心・耐える心・頑張る心を養うと同時に規範意識を育む。
- ③ ボランティア活動や地域の行事等に積極的に参加し、ふるさとの良さを知ると同時に自己効力感をもたせる。
- ④ 特別支援教育の充実により、学習困難・生活困難を克服し、社会活動を行う上で共通に身に付けるべき資質・能力・態度の育成を目指す。

### (3) 教職員、学校組織等の望ましい在り方

- ① 連携型中高一貫教育校の意義を理解し、生徒・保護者・地域の信頼と期待に応える教育活動を組織的に行う。
- ② 教育の質を落とすことなく、ワークライフバランスの向上に向け、業務の見直しを図る。
- ③ 危機管理、健康管理等の自己管理意識をもつと同時に自己研鑽に努め、資質の向上を図る。
- ④ 各主任を中心に全職員が教科経営、分掌経営に主体的・積極的に参画し、学校の活性化に努める。
- ⑤ 開かれた学校づくりの推進を図る。

## 3 今年度の重点目標

- ① 主体的で対話的な深い学びの実現をめざして、ICTを活用した授業改善を図る。
- ② キャリア教育の充実と学力の向上によって、多様な進路実現を図る。
- ③ ワークライフバランスを取りながら、部活動やボランティア活動によって、学校の活性化を図る。
- ④ 安心・安全な学校づくりを推進する。